

2023年2月10日

一般社団法人日本癌治療学会 会員各位

一般社団法人日本癌治療学会
理事長 土岐 祐一郎

「リハビリテーション医学」の本学会専門科仮設置及び当該専門科（仮設置）への
登録変更希望の受け付けについて（公 告）

下記1のとおり、定款施行細則第11号（専門科の新設廃止規則）第3条により、本学会専門科として新たに「リハビリテーション医学」設置の届け出がありました。理事会において協議の結果、当該専門科の仮設置が承認されましたので、ここに公告いたします。

当該専門科（仮設置）への登録変更を希望される方は、下記2をご参照のうえ、登録変更希望の届け出を行ってください。

公告後1年を経過した日（2024年2月9日）において、当該専門科（仮設置）への登録を希望する正会員が、全正会員数の1/500を超えたときは、第62回総会時に開催される理事会及び総会における議決を経て、正式に本学会の専門科となり、登録変更を届け出られた方は、その日をもって、「リハビリテーション医学」に登録変更されることとなります。

また、公告後1年を経過した日において、登録を希望する正会員が、全正会員数の1/500に満たないときは、理事会及び総会において協議し、登録を延期するか、設置を却下するかの決定を行います。

記

1. 「リハビリテーション医学」設置届け出について

1) 受理日 2023年1月18日

2) 代表者及び連名者（*は代表者）

* 篠田 裕介（埼玉医科大学）

辻 哲也（慶應義塾大学）

小柳 広高（埼玉県立がんセンター）

杉浦 英志（名古屋大学）

宮田 知恵子（独立行政法人国立病院機構東京医療センター）

影近 謙治（富山県リハビリテーション病院・こども支援センター）

大木 孝裕（東京大学）

原田 剛志 (国立研究開発法人国立がん研究センター東病院)

松田 直人 (パナソニック健康保険組合松下記念病院)

沢田 潤 (関西電力病院)

北原 エリ子 (順天堂大学)

朴 文華 (東京都健康長寿医療センター)

3) 設置希望の理由

近年、様々ながん種において、周術期や化学療法・放射線治療中のリハビリテーション治療の有用性に関するエビデンスが構築され、“がんのリハビリテーション診療ガイドライン”は第2版が出版された。患者の ADL や QOL 改善、合併症の予防などの観点から、リハビリテーション治療は、がん診療において必要不可欠といえる。今後、がんサバイバーの増加、生命予後改善、がん予防の観点からも、さらにリハビリテーション医療のニーズが拡大することが予想される。リハビリテーション医学は、専門研修制度においても基本19科に含まれており、医学全般においても他の分野と独立した診療科として認められている。リハビリテーション科医師および療法士の会員が力を結集し、がん医療のさらなる発展に寄与することを目指し、“リハビリテーション医学”の新設を希望します。

2. 登録変更希望の届け出について

1) 届け出の方法：

別紙「一般社団法人日本癌治療学会仮設専門科への登録変更届」をご利用いただき、必要事項を記入のうえ、日本癌治療学会事務局（下記2のとおり）まで「メール添付」または「郵送」にてご提出ください。

2) 提出先及び問い合わせ先：

日本癌治療学会事務局

〒101-006 東京都千代田区神田三崎町 3-3-1 TKi ビル 2 階

E-mail office@jsco.or.jp

3. 新規入会時の当該専門科（仮設置）への登録について

新規に入会される方で、当該専門科（仮設置）に登録をご希望の方は、現在設置されている20専門科のいずれかにご登録いただいたうえで、併せて、上記の方法により登録変更希望の届け出を行ってください。

以上